

県産米おにぎり、味違う？

県優秀校・清見小でJ A食育授業



県産米でおにぎりを作る児童＝高山市清見町三日町、清見小学校

本年度の県優秀校に選ばれた高山市清見町三日町の清見小学校で23日、J A全農岐阜による食育授業があり、児童が県産米を使ったおにぎり作りに挑戦した。

県優秀校は小中学校の優れた教育活動をたたえ、岐阜新聞社、岐阜放送が毎年12月に表彰している。授業は食や農業に関心を持ってもらおうと、受賞校を対象に初めて開いた。

清見小学校では毎年、5年生が稲作を体験する。今回の授業には進級前の4年生12人が参加。クイズ形式で米の栄養成分や県産米の特徴を学んだ。ハツシモとコシヒカリのおにぎり作りもあり、児童はJ A全農岐阜の職員から「5回だけ優しく握って」と教わり、握

って食べ比べた。

初めておにぎりを作った甲疏優介君(9)は「ハツシ

モは粒が大きくておいしい。家でも挑戦したい」と話した。(安井真由子)